大人への第一歩
平成30年
市成人式

1月7日(日)、文化会館フォルテで成人式が行われ、市内では男性437人、女性268人の合計705人が成人を迎えました。

式典の前には、小中学校時代の思い出をスライドショーで振り返る「20年のあゆみ」を上映。懐かしい写真に加え、恩師からのメッセージも多数登場し、場内は大きな歓声と笑顔に包まれました。

頂上を目指して

式典では、粟市長が「人生は登山と同じで、見通しの悪い道でも自分の力を信じて一歩ずつ登り続けると視界が開けてくる。登りきった頂上からの景色は素晴らしいと思うので、頂上に着くことを信じてひたむきに努力し、何事にも挑み続けてほしい」と式辞を述べました。

変化を恐れずに前進

これに応えて、新成人を代表して布村健人さんが「人工知能やSNSの普及で今後も目まぐるしく環境が変わっていくと思うが、変化を恐れずに多くのことを吸収して進んでいきたい。家族や先生、お世話になった全ての方々への感謝を忘れず、これからの人生をしっかりと生きたい」と謝辞を述べました。

広報写真アルバム
2次元バーコード

実行委員の声

成人式実行委員会は、まちづくりの一助として、新成人が自分たちの手で成人式を運営するために組織されています。

今年の実行委員は9人で、アトラクション「20年のあゆみ」のビデオ制作、成人式の司会、市民憲章と謝辞の読み上げなどを行いました。

布村　健人さん

これからも感謝の気持ちを忘れず、今まで支えてくれた皆さんに恩返ししていけるよう努力します。

岩本　優衣さん

今まで支えてくださったたくさんの方々に感謝しています。これからは成人としての自覚を持ち、責任のある行動を心がけていきたいと思います。

小岩　洋斗さん

今まで20年間支えてくれた家族や周囲の方々に感謝して、これからは成人として責任を持って頑張っていきます。

細畑　侃太さん

これからは、家族や周囲の人を支えていきます。皆、ありがとう！

市村　萌那さん

20年間支えてくれた多くの方々に感謝しています。感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張りたいです。

北　天太さん

野々市市で育ったことに感謝しています。これからはしっかりと自立して、野々市という地元の名を広められるような人間になりたいです。

廣田　憲親さん

大人としての自覚と周囲の人への感謝、そして日々を楽しむ心を忘れず、頑張っていきます。

川村　夏澄さん

20年間支えてくれた多くの方々に感謝しています。これからはこの感謝の気持ちを忘れず、自分の行動に責任を持ち、社会に貢献できるよう頑張ります。

南　省吾さん

今まで支えてくれたたくさんの方々に感謝でいっぱいです。これからは将来立派な大人になれるよう頑張ります。